

8 中畑八幡社のクスノキ



クスノキ（クスノキ科）

樹高 16 m

幹周 3.0 m

所在地 中畑町宮前33

所有者 中畑八幡社

神社の裏には矢作川が流れており、かつては海であった。周囲の樹木は鬱蒼^{うっそう}としており鶺鴒^{さぎ}や鷺^{さぎ}が多く見られることから、境内は『鷺棲山^{るせいざん}』と呼ばれた。

春の萌芽期には新葉と置き換わるように旧葉が多く落ちる。5月に開花し11月には黒くなった実となり、翌年の5月には地上に落ち自然に発芽しているものを見かけることもある。